



# 5月のほけんだより



令和2年5月1日発行  
かわぐち杜の保育園  
看護師：田口 睦

新緑の美しい5月。ですが、今年度のスタートは、コロナウイルスによる自粛で、親も子も心身ともに疲れが出ているかと思えます。ご家庭と連携をとりながら、お子さんの様子に気を配っていきたいと思います。また、感染予防に努めていきます。

## コロナウイルス対策

- ・手洗いのあとは、園児も手指消毒を行っています。
- ・給食時、できるだけ対面での着席を避けるようにしています。
- ・加湿機能付き空気清浄機を各部屋に導入し、環境衛生に努めています。
- ・園外保育・行事等を自粛しています。

**できることから対策を取り、子供たちの安全を守るよう保育を行っていきます。**

## 内科検診のお知らせ

本来であれば、毎年5月に内科検診を行っていましたが、今年度の前期内科検診は、コロナウイルス流行のため、園児の安全を考え、延期といたします。今後の動向をみて、適切な時期に行えるよう判断していきます。



## つめを切って清潔に



爪が伸びていると、爪と指の間にばい菌が繁殖しやすくなります。また、乳幼児のやわらかい肌を傷つける危険性もありますので、爪はこまめに切るようにしましょう。ただし、深爪には要注意！ 切りすぎて肌を傷つけ、化膿してしまうこともあります。

## 新しい生活に慣れましたか？

### ◆体調を崩しやすい時期です

環境の変化や気温差などもあり、疲れから体調を崩しやすい時期です。毎朝の健康観察をしっかり行いましょう！！

### ◆ケガが多くなる月です

新しいクラスや集団生活にも少しずつ慣れ始めた時期でもあります。緊張が摂れて開放的な気分になることによって、ケガが多くなります。園でも気をつけて保育をしていきたいと思えます。

### ◆連休の疲れが残りやすいです

今年のゴールデンウィークは、自粛によりご自宅で過ごされることと思えます。生活リズムが乱れないようお過ごしください。おうちで過ごすゴールデンウィークですが、楽しいGWにしてくださいね。

### ◆新しい環境になじめない

初めての集団生活・新しいクラスと、環境の変化になじめず「行きたくない！」と訴えたり、泣いて離れられなかったり、体調を崩してしまったり…。訴え方は様々ですが、どれも素直な反応。しっかり向き合い、受け止めていきたいと思えます。ご家庭でも、園で頑張っていることを褒め、スキンシップをしながら受け止めてあげましょう。

